

令和4年度

## 日本保育協会女性部中央研修会（オンライン） 実施要綱

テーマ：こども家庭庁発足直前にこれからの保育を考える

### 1. 趣 旨

令和5年4月に子ども政策の司令塔となる「こども家庭庁」が新たにスタートします。

庁の設置にあたり、様々な支援の必要性が述べられていますが、その中に「誰一人取り残さず、抜け落ちることのない支援」があります。今回の研修会はその中でも「子どもの発達」を中心に学びたいと思います。

国をあげて「こどもまんなか社会」を目指す中で、発達や行動が気になる子の保育所での対応について、自分たちの保育を見直し、参加者の皆様と一緒に学んでいきたいと思ひます。

2. 主 催 日本保育協会女性部

3. 後 援 社会福祉法人日本保育協会

4. 対 象 日本保育協会会員園長・保育士等保育関係者  
※施設ごとにお申込みいただきます。（各施設代表者1名のご登録をお願いします。）

5. 定 員 500名（施設）

### 6. 日程及び開催方法

【日 程】令和5年1月24日（火）10時～17時（9時30分 開場）

【形 式】オンライン（Zoom ウェビナー）による生配信。

★Zoom アプリの事前ダウンロードお願いいたします。

※ご参加者には前日までに視聴用 URL をメール送信いたします。

※お申込みの前に必ず利用環境の確認・準備をお願いします。

※終了後、期間限定の再配信を予定しております。

<利用環境>

推奨環境）OS：Windows8.1／Windows10

ブラウザ：chrome30～／Internet Explorer11～／Microsoft Edge12～



7. 参加費 6,000円



8. プログラム  
[午前の部]

9時30分～	開 場
10時00分～10時30分	開会式 ・大谷泰夫理事長挨拶ならびに保育界の展望について（仮）
10時30分～11時30分	<b>講演 I 「（未定）」</b> 前厚生労働副大臣（保育士資格有資格者） 衆議院議員 古賀 篤 先生（依頼中） （プロフィール） 昭和47年7月福岡市生まれ。 東京大学法学部を卒業後、大蔵省（現・財務省）に15年間勤務。 平成24年12月衆議院議員総選挙にて初当選。 平成31年に保育士の資格を取得。
11時30分～11時35分	休 憩（5分）
11時35分～12時35分	<b>実践発表 「保育所での発達や行動が気になる子の支援」</b> 国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局秩父学園 地域療育支援室長 渡 邊 浩 伸 先生
12時35分～13時40分	昼休憩（65分）

[午後の部]

<p>13時40分～15時10分</p>	<p><b>特別対談「(未定)」※内容は、気になる子についてで依頼中</b>  <b>小児科専門医、文教大学教授</b> <span style="float: right;"><b>公認心理師、臨床心理士</b></span>  <b>成田 奈緒子 先生</b> × <b>上岡 勇二 先生</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>小児科医師であり、子どもの脳の発達の研究者。専門は、小児、思春期の心の問題と、発達障害など。小児期のさまざまな精神心理疾患の外来診療にも携わっている。2014年からは医学・心理・教育・福祉を包括した専門家集団による新たな親支援事業「子育て科学アクセス」を開設、代表。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>大学と大学院で特別支援教育・臨床心理学を学んだ後、相談員として中学校、児童相談所等に。また講師として病弱特別支援学校の院内学級に勤務。子ども達の社会性をはぐくむ支援に力を注ぐ。その後、発達障害者支援センターに勤務し、成人の支援を行う。2014年から「子育て科学アクセス」勤務。</p> </div> </div>
<p>15時10分～15時20分</p>	<p>休憩 (10分)</p>
<p>15時20分～16時50分</p>	<p><b>レッジョ・エミリア保育を学ぶ (VTR 視聴など)</b>  <b>【コーディネーター】</b>  <b>日本保育協会女性部監事、長岡こども園園長</b>  <span style="float: right;"><b>高木 麻里先生</b></span>          レッジョ・エミリア保育の様子を収めた VTR を視聴。          ※レッジョ・エミリア保育とは          イタリアの都市レッジョ・エミリアで発祥され、子どもが主体的に活動し、それぞれの個性を引き出すことを大切にした教育方法のひとつ。教育理念の象徴として 100 人子どもがいれば、100 通りの考え、表現方法があるという「100 のことば」を掲げている。また、アート活動やドキュメンテーションなどを取り入れ、子ども自らが展開したい事柄や物事を中心に、プロジェクト型の教育を行うことも大きな特徴。</p>
<p>16時50分～17時00分</p>	<p>閉会式</p>

## 9. 申込方法

参加申込は下記インターネットサイトよりご登録ください。  
※申込みは右側のQRコードからも行っていただけます。



【専用サイト URL】 <http://www.mwt-mice.com/events/nippo230124>

■申し込み完了された方には、登録いただいたメールアドレス宛に参加登録完了のご案内をお送りします。

※申込後、24 時間以内に申込完了メールが届かない場合には、名鉄観光サービス(株) MICE センターまで必ずご連絡ください。

なお、申込完了メールに振込案内を記載しておりますので必ずご確認ください。

※お使いのパソコン・スマートフォン等の設定でメールの受信拒否設定をされている方は、@mwtōcoō.jp ドメインからのメールが受信できるようにあらかじめ設定してください。

■申込み登録操作方法は、上記専用サイトのトップページをご確認ください。

■令和5年1月6日(金)までの変更・キャンセルは参加者ご自身にて専用サイトからお手続きを行ってください。

■令和5年1月7日(土)以降の変更・キャンセルは、専用サイトトップページ問い合わせフォームまたは名鉄観光サービス(株)MICE センターまでご連絡ください。

## 10. 申込受付期間

令和4年11月28日(月)～令和5年1月6日(金)

※申込期限内であっても、**定員に達し次第、受付けを終了いたします。**

## 11. 問合せ先

■ 本会の参加申込み・お支払い等に関するお問い合わせ先

名鉄観光サービス(株)MICE センター 令和4年度日本保育協会女性部中央研修会 係まで  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2(新霞が関ビル内)

TEL : 03-3595-1121 (受付時間 : 10 時 00 分～17 時 00 分 ※土日祝除く)

E-mail : mice@mwt.co.jp

※年末年始休業日 : 令和4年12月29日(木)～令和5年1月3日(火)

■ 本会のプログラム等、内容に関するお問い合わせ先

社会福祉法人 日本保育協会 女性部担当 佐藤紀子

〒102-0083 東京都千代田区麹町 1-6-2 麹町一丁目ビル6階

TEL : 03-3222-2111 (受付時間 : 平日9 時～17 時)

E-mail : n-sato@nippo.or.jp

※年末年始休業日 : 令和4年12月29日(木)～令和5年1月3日(火)

## 12. 個人情報の取り扱いについて

本研修会申込みに関する個人情報につきましては、日本保育協会が定める「個人情報保護規程」及び「個人情報保護実施要領」に基づき、本事業を遂行する目的の範囲内で利用させていただきます。詳細は、日本保育協会ホームページの「プライバシーポリシー」をご参照ください。

(<https://www.nippo.or.jp/privacy/>)



皆様のご参加を心よりお待ちしております!!

